

交通安全教室

生活健康部 西川 鏡子

6月26日に3・4年生を対象として自転車教室を実施しました。大田区教育委員会の交通安全指導員や警察の方から、「ヘルメットの必要性」「自転車運転のきまりとマナー」「自転車の点検方法～ぶたはしゃべる～」などの話を伺い、ブレーキのかけ方などの基本的な自転車の乗り方やどこを通ってよいかなどのきまりを知ることができました。

自転車は自動車の仲間であり、車道を走ることが原則ですが、小学生は特別に歩道を走ることができます。しかし、歩道は、歩行者優先であり、自転車で走る時には、スピードを出し過ぎないことが大切です。一歩間違うと、大事故につながり、加害者にも成りかねないということを、自転車安全教室を通して学びました。

自転車は、わたしたちの生活の中でとても便利な乗り物です。しかし、その裏にはたくさんの危険が潜んでいます。普段、何気なく当たり前に使う自転車だからこそ、その危険を見落としがちです。

小池小の周りは、坂道が多く、自動車にとっては幹線道路の抜け道になるような道路も多くあります。歩道と車道の区別が路側帯しかなく、交通量の多い道もあります。ご家庭でもお子さんと一緒に、安全な歩行や自転車の乗り方について話し合う機会をぜひ作ってみてください。

3年生の様子

3年担任 桑原 鼓

1学期に様々な行事があり、貴重な体験をする姿が見られました。学習発表会では、「小池小トリビア対決」をテーマに劇を行いました。総合的な学習の時間で学んだ小池小学校の魅力を活用し、クイズを交えて発表しました。練習では場面ごとに分かれて練習を行い、「こういう振り付けがあったらいいよ。」「この時は嬉しい時だから喜ぶ振り付けをしよう。」と、劇をよりよいものにしようという気持ちで取り組みました。また学年全体では、立ち位置や会場の声の届き方を確認しました。本番が始まる前は緊張した面持ちでしたが、終わると「全力でやり切った、頑張った。」との声が聞けました。一人一人が台詞を言い、役割を果たすことで達成感を味わうことができました。

社会科の学習では、大田区をめぐる社会科見学やスーパーマーケット見学など、校外での体験的な学習を行いました。見学後には授業で復習したり、スライドにまとめたりして、楽しいだけではなく確実に学びにつなげることができました。

このように、向上心をもち、積極的に学ぼうとする姿が素晴らしい3年生のこどもたちです。9月からは運動会の練習が始まります。残暑が厳しい中でのスタートとなりますので、安全や健康に十分配慮し、積極性を大切にして2学期も充実した日々を送ができるよう指導していきます。